

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	環境取組内容について物流部門で確認			○	○	○
( 01 )	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
02	モーダルシフトの推進	鉄道輸送・海上輸送を推進中			○	○	○
( )							
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	物流部門にて把握 環境報告書にて開示			○	○	○
( )							
04	積載率の向上	パレットあたりの積み付け数を上げる事で輸送効率を向上			○	○	○
( 01 )	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	4-(1)の実施に合わせて規格変更時に実施			○	○	○
( 02 )	梱包資材の軽量化・小型化の実施						
04	積載率の向上	20t・14t・10t・4t・2tの車両規模を最適に使用			○	○	○
( 03 )	輸送量に応じた適正車種での発注						

# 自動車地球温暖化対策実施方針

05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ..... ( 01 ) 混載便利用の取組	社内全カテゴリーでの融合配送を実施	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ..... ( 02 ) 他者との共同輸配送の取組	地方エリアで菓子カテゴリー共同配送を実施	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ..... ( 01 ) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	温度管理車両・排ガス規制車・速度抑制装置装備車・低燃費車を標準とする。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ..... ( 03 ) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	構内でのアイドリングストップを徹底	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ..... ( 01 ) 発注時間及び配送時間のルール化	翌日配送の受注×時間の設定(11:00)を厳格化	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ..... ( 02 ) 多頻度少量輸送の見直し	得意先に最低個数の発注を徹底(5個)	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ..... ( 03 ) 道路混雑時の輸配送の見直し	出発時間の調整を実施	○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	全日本菓子卸組合宛てで改善要請文書作成、提出 継続取組	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (01) サードパーティーロジスティクスの活用	自社物流会社に3PLを一元化	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	坂戸物流拠点に新拠点を増設(ドライ食品の分散5拠点を集約)	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	東西物流拠点の中間点で車両のヘッド交換を実施し、輸送距離を短縮	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ----- ( )	構内ルールにて、構内以外の駐停車を禁ずる。	○	○	○

## 《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
02 公共交通機関への転換の推進 ----- (01) 公共交通機関利用促進のための情報提供		自宅から会社まで直線距離1.5Km以上の車両通勤を許可			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

02 公共交通機関への転換の推進	富士見工業団地工業会の共同運行バス(CNGバス)の利用を推奨	○	○	○
( 02 ) 送迎バス等の運行				
03 自転車への転換の推進	雨天時傘持ち運転禁止	○	○	○
( 01 ) 自転車の安全利用の促進	構内は自転車を降りて押して歩くルールを運用			
04 時差通勤の実施	時間帯別の出勤のため出勤時間を分散(8:10・12:30・16:50・22:00)	○	○	○
( )				